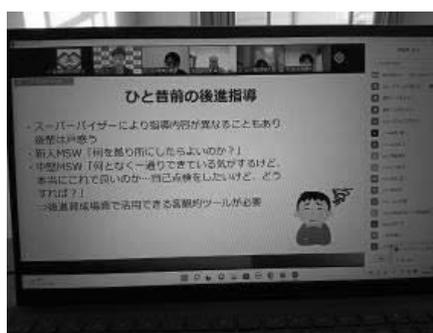


研修報告

エキスパート研修

専門研修

- ◆テーマ：「今求められている人材育成～業務マネジメントにおける指標」
- ◇講師：保正 友子 先生（日本福祉大学）
- ◇研修日：2022年11月26日（土）13:30～16:30
- ◇研修手法：ZOOMを利用したライブ配信
- ◇参加人数：25名



○感染対策のため
ZOOMを活用した研修の様子。
ZOOMの持つ様々な機能を活用して、グループワークもおこないました。

◇研修会の概要

～プログラム～

研修のねらい

- ・医療ソーシャルワーカーの実践能力について考える
 - ・実践能力評価を知る。
 - ・どのような場面で活用できるかについて情報提供する
- ① 講義：マネジメントルーブリックとは
 - ② 個人ワーク：講義聴講後、事前ワークシートに加筆
 - ③ グループワーク：完成したワークシートを用いて受講者同士、共有と発展を図る

◇アンケート

コメント紹介◇ ～一部抜粋～

- ・講義だけでなくグループワークの時間も多かったため、他病院のMSWと同じ悩みを共有し話合うことで人材育成における課題も改めて実感することが出来た。
- ・MSWの業務の体系化をしていくことが大切と思った。
- ・ルーブリックにより自己評価で共通の評価指標となることを学びました。
- ・マネジメントルーブリックやキャリアラダーなどの指標を活用し、分かりやすい評価・課題設定をしていきたいと思えます。
- ・研修会をきっかけに、マネジメントルーブリックを実施した事で、自分の位置が地図上で理解出来ました。これからも意識して自分の目標課題に取り入れていけるようにしたいと感じる事ができ感謝しています。

専門研修委員より

今年度もZoomによるオンライン研修を開催しました。研修会当日、委員1名が体調不良だったため、2名の委員で対面研修ができるようブレイクアウトルームでのグループワークの対応や司会を行い、バタバタしましたが、滞りなく進行出来たことにホッとしています。

本研修では他県からの受講者もおられ、保正先生の求められる人材育成については、中堅のMSWにとって、とても興味をもつ研修だと感じました。今後も皆様に興味・関心がある内容を抽出し、よりよい研修につなげればと思います。

文責：専門研修委員長会 若月 亮